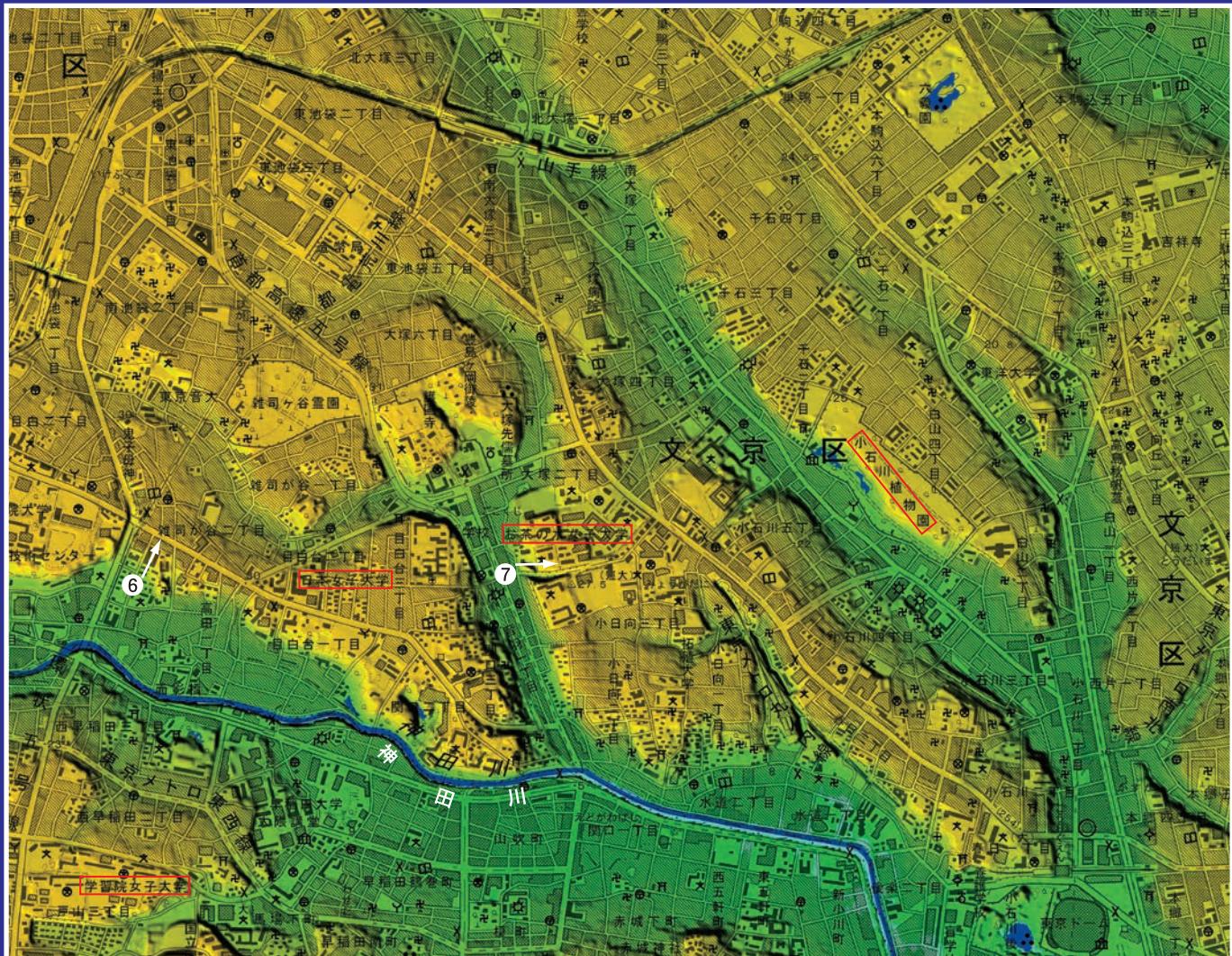


4. 文京区の急坂



坂の多い街



⑥ 都内一の急坂「のぞき坂」
（⑥地点より矢印方向を撮影）



⑦ お茶の水女子大付近の坂道
（⑦地点より矢印方向を撮影）

この台地上には、小日向という日当たりの良い台地にふさわしい地名が見受けられます。神田川やその支流などが台地を浸食した谷底平野(※)が伸びて、坂の多い地域になっています。写真⑥、のぞき坂は図の南西部を流れる神田川の河谷から北の台地上に上がる坂道です。写真⑦のお茶の水女子大学付近の坂道は、学校の記号に挟まれた黒い色の影が目立っているところです。地図エッセイストの山口恵一郎は、一帯を「この風景、高く低く、まるで交響曲ともみえる」と表現しています。台地上には文京区の語源ともなった、学習院大学、日本女子大学、お茶の水女子大学、東京大学などの文教施設がたくさんあります。小石川植物園はもと幕府の薬草栽培場で、青木昆陽が飢餓を救う作物となったサツマイモの試作をしました。

※谷底平野：山地・丘陵地・台地にある谷の内部に、河川によって運ばれた砂礫が堆積してできた平地面を谷底平野といいます。